

時間割コード	G1D12502		開講年度	2026				
授業題目	中国語初級（読解・会話）Ⅰ					担当教員	中西 玲名	
英文授業名	Chinese: Elementary Level (Reading Comprehension / Conversation) Ⅰ							
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	月曜・3時限		対象学生	LⅠ／全
講義室	共通教育36講義室			授業形態	実習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】	
	大学DP							
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力					⇔	中国語の発音記号、簡体字や基礎的な文法、語彙などを学び、あいさつや簡単な日常会話ができるようになる	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	・本授業は男女共同参画に関する内容を含んでいます。 ・教科書を中心に行う。発音の注意点、文法事項を説明しながら、音読、会話、リスニング、文作りなどを通して、 簡単な中国語を「聴き取れる」・「話せる」・「読める」・「書ける」ようにします。 ・基本的に、1回の授業で1課を学習する。最初の5回は発音篇です。その後も発音チェックを行いながら、語彙と 文法の習得を踏まえて、聴く、話す練習を繰り返します。 ・なお、場合によって、文化背景、生活習慣などを紹介します。							
(5)授業のキーワード	中国語、異文化理解							
(6)授業計画	第1回 ガイダンス（中国語の全体像、発音の特徴「声調」、「一字一音」 など） 第2回 発音1,2,3 単母音 第3回 発音4 子音 第4回 発音5,6 複母音、鼻母音 第5回 発音7,8 声調の変化 発音総合練習 第6,7回 第1課 皆さん、こんにちは！ 第8,9回 第2課 何が好きですか？ 第10,11回 第3課 外国語を学ぶのは役に立つよ！ 第12,13回 第4課 どうしてですか？ 第14回 第5課 水餃子を作りたい！ 第15回 テスト、授業アンケート 前期は教科書の第5課までを学習します。							
(7)成績評価の方法	授業時に課す問題と宿題の出来具合、小テスト50％ 期末テスト50％							
(8)成績評価の基準	小テストや期末試験で、教科書の例題と同じレベルの問題が解ければ「水準にある」、応用した問題が解ければ「やや上にある」、やや難しい応用問題が解ければ「かなり上にある」、難しい応用問題が解ければ卓越している」							
(9)事前事後学習の内容	・毎回授業の終わりに次回の学習範囲を伝えるので、文法ポイントと練習問題を必ず予習してきてください。 ・教科書の付属している音声サイトを利活用して、できるだけ繰り返し発音練習をしてください。 ・各課の終わりに小テストを実施するので、復習をしっかりとってください。							
(10)履修上の注意	・語学の勉強は日々の積み重ねがとても大切です。予習、復習を必ずしましょう。 ・初回の時、授業の進め方や小テストのやり方、成績のつけ方など年間を通して必要な説明を行いますので、必ず出席してください。							
(11)質問,相談への対応	授業前後またはメールで対応します。							
(12)授業への出席	・すべての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（不可）となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。							
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）							
【教科書】	『未来をひらく 入門中国語』相原茂(監修) 劉頌浩 町田 茂(共著) 朝日出版社/定価2,530円（税込）							

【教科書】	ISBN 978-4-255-45357-6
【参考書】	特にありません。